

# 2023 年度 活動報告書

ANNUAL REPORT



### 理事長あいさつ



市瀬 拓哉

2023年度は、新型コロナウィルスの影響が収まりを見せ、人の流れが再び戻ってきた年でした。夏は連日の猛暑、秋になっても続く熊など野生動物による人身被害、そして新年には能登半島地震の発生がありました。被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げると共に、亡くなられた方やそのご家族には、心よりお悔やみ申し上げます。自然の猛威は身近な所にあり、自然と人、社会との関係性を改めて考えさせられた1年でもありました。当法人においては、コロナ蔓延以来となるキャンプ事業やイベントなどを行うことができました。また、法人の核となる「地球で生きていくために、自分をデザインする場」を基に法人の中長期計画を作成し始め、地球デザインスクールの活動の骨格づくりをスタートさせました。新たに4名のスタッフも加わり、今後もより一層の活動の深堀りと新たな動きを創り出していければと思います。

### 2023 年度のあゆみ

	2023 年									2024年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
イベント・プログラム公園事業	・うみほしデイ・星空観望会・アースデイ丹後2023	・うみほしデイ・星空観望会	・うみほしデイ・星空観望会	・うみほしデイ・星空観望会	・星空観望会・星空観望会	・星空観望会・丹ガキになろう!デイキャンプ	・里山ラソン ・うみほしデイ ・星空観望会 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	2023 年	・うみほしデイ ・星空観望会 ・10 月 - 202 ・2 ロオブザーバー	4年3月		・うみほしデイ・星空観望会・京都教育大学連携プログラム・いどんぐりスペース・どんぐりスペース・どんぐりスペース
トピックス	びべ 3,933 名 (環境教育プログラム参加者・イベント参加者)											<b>→</b>

## 丹後海と星の見える丘公園事業

# プログラム

#### [環境教育プログラム]

・森の楽校:629名・海の楽校:571名・食の楽校:488名・星の楽校:209名・京都自然塾:302名・自然素材工作:513名





#### [イベント形式開催]

・アースデイ丹後:500名

·里山ラソン:52名

・丹ガキになろうデイキャンプ:20名

・丹ガキになろう冬キャンプ:16名

・うみほし警備隊:18名

·星空観望会(全11回):447名

・しょうゆ搾り体験:23名

・うみほしデイ(全10回):105名

・どんぐりスペース:3名

### [訪問プログラム・オンライン講座]

・訪問プログラム・オンライン講座 (全21回):733名

令和5年度はコロナ禍で実施を見送っていた小学生対象のキャンプ事業を実施し、子どもたちの様々なチャレンジの場を提供することができました。

スタッフにとっても4年ぶりのキャンプ事業は疲労困憊でしたが、参加者、高校生ボランティア、スタッフが一つになってやりきった活動は達成感があり、参加者・スタッフ共に成長の機会となりました。改めてキャンプ事業の価値を感じた年となりました。

環境教育プログラム参加者数



プログラム 実施の学校数 46 校 前年度対比:127%(36 校)

イベントに参加した人数

1,221<sub>名</sub>前年度対比: 107% (1138名)

2023 年度・公園に宿泊した人数

**≔1,883**≉

前年度対比: 94% (1999名)

### 公園管理



今年度初めての取り組みとして NPO 法人 C・C・C 富良野自然塾の紹介を受け、SMBC 日本シリーズでホームランが出た数につき 10 本のアオダモの木を植える活動に参画しました。今回は 10 本の苗木を預かり、体験参加者と共に植樹をしました。



広い園内を楽しく周遊いただけるようにスタンプラリーを設置しました。年間で 237 名の方に実施いただきました。ラリー達成者には木のメダルに自然への想いや絵をかき、公園に飾る「きになるプロジェクト」にも参加いただきました。100 枚を超える木のメダルが公園に飾られました。



毎年、恒例となっている京都府立 海洋高等学校の土木実習の受け 入れをしました。これまで関わっ ていただいた場所の笹刈りや階 段改修に加え、新たに竹で作成し たベッドの設置やベンチの改良を 行い、来園者の方にゆっくりと景 色や星空を眺めていただけるよう になりました。

# けとはれのあわい事業

こどもが宿泊体験で行くところ。団体が合宿などで利用する宿泊施設。京都府の環境学習の拠点という生まれたときからもつ公園の性格上、このように思われがちで、個人では利用できない、大人がいくところではないと思っている人がまだまだ多いです。

自然に囲まれた場所で、何をしてもしなくてもいい、 自分の時間を自分らしく過ごしに、大人にこそきてほ しい。一人、二人、少人数できてほしい。



「けとはれのあわい」 ホームページと Instagram が オープンしました



けとはれのあわいがスタートして2年。スタッフも頑張った一年目、少しこなれて肩の力が抜けた二年目。ゆるやかにお客様をおむかえしました。

女子旅、一人旅・・・。けとはれのあわいがスタートする以前には訪れることのなかった層の利用があると嬉しい気持ちになります。

地元のもの、旬のものを大切にしている食事では、調味料にもこだわっていて、自分たちで仕込んだ「手前醤油」を使っています。太陽の力と微生物と時間がつくる醤油。けとはれのあわいの思いがつまっています。

# NPO 事業

地球デザインスクールの核を基に中長期計画策定に向けた話し合いを年間を通し行いました。現場職員が考えている想いなどもヒアリングし、理事を中心にまとめているところです。2024年度には完成させ、スタートする予定です。

### 組織力強化





#### ・グッドガバナンス認証

非営利組織としての「信頼性」を示す『グッドガバナンス認証』の取得に向けて申請。認証には至りませんでしたが、組織として優れている点と改善点を知ることができました。次年度も引き続き、取得に向けて申請を行います。

#### ·5S 活動

毎朝、清掃や整備活動を行い、お客様の満足度向上と職場環境改善を目指しました。

#### ・職員研修

正しいゴミの捨て方やリサイクルの分別 などを学ぶために宮津与謝クリーンセン ターを訪問。

宿泊業務や食事提供の参考にするため に、近隣の宿泊施設や農家に伺い、施設 見学やヒアリングをしました。

### 生態系保全

京都府登録天然記念物であり、準絶滅危惧種のハッチョウトンボが今年度も発生しました。個体数調査の結果、最盛期で約140頭を確認することができ、昨年よりも増加していることが分かりました。

モニタリングサイト1000の植生調査は2期目に入り、6年目になりました。 徐々に外来種の侵入も確認されるようになりました。体験活動を通して除草作業を行い、在来種保護に努めてまいります。



ご支援・サポート

地球デザインスクールの活動に賛 同いただいた方々からご支援をいた だきました。(五十音順、敬称略)

ご寄付

荻野 環、奥谷 三穂、硲 紀久子、松田 宏

ボランテイア活動

清原大河、嶋田 勇、松田 斐順

今年度も嶋田氏に協力いただいたハッチョウトンボ調査が テレビや新聞など各種メディアに取り上げられました。

#### 里波見カントリーフレンズによる 森のカフェ営業終了



森のカフェを運営いただきました「里波見カントリー フレンズ」さんが2024年3月末をもって、営業を終了 されました。9年間地域のコミュニティの場にしてい ただき、ありがとうございました。

# 人材育成

イベント運営や整備活動で高校生によるボランティアの受け入れを行いまし た。インターンシップでは大学、大学校の学生を受け入れ、整備作業やプ ログラム補助を通して、多様な働き方について伝えました。

ボランティア

13名(京都府立宮津天橋高等学校、京都府立峰山高等学校)

延べ49名 (京都府立大学、京都先端科学大学、

京都府立林業大学校、京都府立宮津天橋高等学校)







研修 · 視察

- ・宮津与謝クリーンセンター視察・近隣宿泊施設及び農園視察
- ・NPO新任者研修 ・丹後同期会(外部研修)への参加 など

# 活動の様子

日々の活動の様子は、SNSにて随時 更新しています。ぜひご覧ください!

(いいね!&フォローもお待ちしてます!)



京都府立 丹後海と星の見える丘公園







### 活動に参加する





プログラムや森づくりでは、様々な方のご協 力が必要です。子どもから大人までどなた でも大歓迎!興味ある方はご一報ください!

E-mail/e-ds@e-ds.org

### 2023 度運営体制

いつでもお気軽にお声かけください!【かっこ内は現場職員の担当】

市瀬 拓哉 / 奥谷 三穂 / 清水 睦 (事務局長) / 西原 重樹 / 野木 俊宏 (園長) / 安田 潤 岩下 昂央(広報) / 太田 征紀(設備) / 小島 広(整備) / 坂下 麗奈(宿泊) 瀬戸 由紀子(食事) / 德本 英明(体験)